



月 日 名前

なぞって練習

しかるを支那人などの  
ごとく、わが国よりほ  
かに国なきごとく、外  
国の人を見ればひとく  
ちに夷狄夷狄と唱え、  
四足にてあるく畜類の  
ようにこれを賤しめこ  
れを嫌い、自国の力を  
も計らずしてみだりに  
外国人を追ひ払わんと  
し、かえってその夷狄  
に窘しめらるるなどの  
始末は、実に国の分限  
を知らず、一人の身の  
上にて言えば天然の自  
由を達せずしてわがま  
ま放蕩に陥る者と言ふ  
べし。

■ふりがな（青空文庫のふりがなより）

- ・夷狄【いてき】
- ・賤しめ【いやしめ】
- ・窘しめ【くるしめ】